

れいわ ねんどだい かい いんざいしこくさいかすいしんこんだんかい かいぎろく
令和6年度第2回 印西市国際化推進懇談会 会議録

にちじ 日時	れいわ ねん がつ にち (きん) 午前10時30分から午前12時
ばしょ 場所	いんざいしやくしょ かい のうぎういんかいかいぎしつ 印西市役所 1階 農業委員会会議室
しゅつせきしゃ 出席者	ししどまことかいちよう (ぎちょう) 川喜田英博委員、富田多美子委員、治田三夏男委員、渡邊信委員、マクドエル デービット ジョン委員、髭野芳英委員、田所美香委員、日高理映子委員、張京玲委員、渡辺エレナ委員、チュ ティ ロアン オアイン委員 (計12名)
けつせきしゃ 欠席者	ラビンドラ デイ委員、齋藤 マリア ジェシカ委員 (計2名)
じむきよく 事務局	きかくせいさくか ひとつ ちば い やぐち だいろくの 企画政策課 武藤、千葉井、矢口、大六野
ぼうちようしゃ 傍聴者	0 名

ない よう
内 容

- (1) いんざいしこくさいかすいしんほうしん
印西市国際化推進方針について
- (2) れいわ ねんどいんざいしがいくじんしみんいしきちようさ
令和6年度印西市外国人市民意識調査について

ぎじろく (ようてんひっき)
議事録 (要点筆記)

- (1) いんざいしこくさいかすいしんほうしん
印西市国際化推進方針について

じむきよく しんにんいん しりよう もと いんざいしこくさいかすいしんほうしん がいよう せつめい
事務局 【新任委員もいることから資料1に基づき、印西市国際化推進方針について概要を説明】

じむきよく しりよう こんねんど じつし れいわ ねんどいんざいしがいくじんしみんいしきちようさ がいよう せつめい
事務局 【資料2：今年度に実施した令和6年度印西市外国人市民意識調査について概要を説明】

～い か、しつぎおうとう
以下、質疑応答～

い いん ほうしん おお じく なぶん かきようせい いんざいし ちゅうがくせい たんまりゅうがく
委員 方針のなかで大きな軸が多文化共生で、印西市の中学生がオーストラリア短期留学を
おこな 行っていると思いますが、以前はオーストラリアから印西市へ短期留学生を受け入れる
おこな ことも行っていました。また4月に印西市国際交流協会では国際交流エコスローマ

ラソンを実施しますが、国際化というところで、国際交流の分野を新しい方針に取り入れてはどうでしょうか。

議長 事務局から説明をお願いします。

事務局 委員のおっしゃるとおり、イングリッシュアカデミージャンプで、市内の子どもたちを募り海外に派遣し国際化推進を図っています。帰ってきた後も、海外で学んだことを日頃の生活に活かしてもらうのが重要だと考えています。またエコマラソンについては、国際交流協会が中心となって実施してもらっており、海外から来たランナーとの交流が一番の目的であると考えております。

今後さまざまな形で、国際理解・国際交流を図っていきます。そうしたことから委員の皆様からもさまざまな意見を頂戴し方針を策定してまいりたいと思います。

委員 現在、印西市には外国人市民は何か国、何人くらいおられるのでしょうか。

議長 事務局から説明をお願いします。

事務局 12月末時点で70か国、人数については3392人となっており、市内の人口が11万人のため、約3%の割合となっています。

委員 資料2の調査数が2808件で、国数が70か国ということですが、この中には英語・中国語・韓国語・ベトナム語以外の方もいると思われます。共通でわかりやすいという点から、この4か国語を選んだと思いますが、この言語がわからない人もいます。日本に来て多少なりとも日本語を利用、理解している人もいます。やさしい日本語での調査も必要ではないでしょうか。

事務局 それぞれの言語の調査票には、併せてやさしい日本語を付けています。全ての言語に対応するというのは難しいことから、そのような形で対応しています。先日、職員向けのやさしい日本語の研修も実施しております。

委員 意識調査を実施したうえで今後どうするのが見えないです。経年で調査されていると思いますが、今回の調査で問題・課題などは、クローズアップされたと思います。それに対してどういう施策を行っていくのでしょうか。また外国人の視点は今回の調査でわかると思いますが、日本人市民の視点は、外国人に対してどう思っているのかが、わかるようではわからないと思います。地域参加や町内会などの問題も問われていますが、日本人

の視点も把握できると良いのではないのでしょうか。

事務局

報告書について、今回配布しましたのは、概要版でございます。詳しいものにつきましては、グラフを交え、前回調査と比較などをして現在作成中です。これから今回の調査結果や委員の意見を踏まえながら施策について検討していきます。
日本人からの視点についてでございますが、委員の皆様の日頃の外国人との関わりの中での情報等や懇談会を通し意見を頂戴したいと考えています。

委員

日本語教室で先生から広報いんざい（やさしい日本語版）について、そのような広報紙があることを知らされました。このような広報紙があることを知らない外国人は多いと思います。市役所には置いてあっても実際見ない人も多いのではないかと思います。丁寧に作られていますし保育園、幼稚園、小学校、中学校、児童館など幅広く置いてみたらどうでしょうか。また、学校のALTの先生はアジアの方が多いですが、欧米の国々の先生方にも来てもらった方が良いと思います。

議長

まず、広報紙の配布・公開について事務局から説明をお願いします。

事務局

広報紙の英語版、中国語版、やさしい日本語版でございますが、現在は市の施設である公民館・支所・出張所に置いてあります。学校には置いてありません。学校などに置くことについては検討させていただきます。市のホームページでは公開しているのですが、今後SNSを通じての公開などの工夫はしていきたいと考えています。

議長

ALTの現状について、伺ってよろしいですか。

委員

現在、業務委託しておりますが、定期的にプロポーザルにより会社を変えております。学校現場や教育委員会からのリクエストも考慮し、いろいろな項目で審査していくわけですが、国籍を限定して選ぶことができないのが現状です。審査を経て選ばれた会社の人が研修を受けて合格を取り印西市に派遣されます。選定する委員になった際には、今の御意見を参考にしたいと思います。小学校では英語コーディネーターを募っています。英語コーディネーターにも協力してもらえないか教育委員会に伝えようかとは思っています。

議長

ありがとうございます。その他はございますか。

委員

私の子どもも中学生のオーストラリア派遣に参加しました。派遣から帰ってきたあとは、意識も変わりました。旅費などは、ほぼ全額を市の方で用意してもらいましたが、その関係

で派遣の期間が短くなっていると思います。親としては、自費の額を増やしてもいいので、派遣の期間を延ばしてもらいたいと思いました。

議長 こちらについても伺えますか。

委員 オーストラリア派遣の委員をしております。予算は市の方で組まれておりますが、発足当時の教育委員会の考えでは、費用をかけずに経験させてあげるということでした。たとえば中学生が持っている貯金額程度に自費の額を設定し、誰にでも経験させてあげられるものにしたいという狙いがありました。長く派遣させてあげて地域行事にも参加させてあげたいという気持ちは私にもわかります。いろいろな意見を踏まえながら委員を務めていきたいと思っています。

議長 意見があったことを事務局から教育委員会へお伝えいただきたいと思います。その他はございますか。

委員 先ほど広報紙等、子どもを預けるところに置いた方がよいという意見がありましたが、私はその意見には反対です。デジタル化も市長は推進されていますし、配布場所が増えたとしても、本当に必要な人の手に届くかはわかりません。ゴミが増えると思います。たとえば、市のホームページなどアドレスを登録した人にダイレクトに届けるやり方がよいのではないかと思います。また、オーストラリア留学も良いとは思いますが、これだけ印西市に外国人の方が住まわれているということで、夏休みなどにサマーキャンプなど実施をし、そこで日本語でも英語でもよいが交流を持たせるのも良いと思います。日本語指導員として活動して思うのは、友達が欲しいという子が多いです。海外に行く交流スタイルも良いが、日本にいながら一定期間外国人の子どもと日本人の子どもが交流できる場を設ける取り組みも良いと思います。

議長 事務局から説明はございますか。

事務局 デジタル化という意見も多くございますが、紙とデジタル化は両方共存していくものと考えております。バランスが今は難しい時期ではございますが、デジタル媒体に弱い方も、おられますので、今後も紙とデジタルは、併用していきたいと考えております。

議長 その他意見はございますか。

委員 サマーキャンプなどの意見で、印西市国際交流協会では、キッズ IIFA（イーファ）とい

う事業を月2回ずつ、そうふけ公民館、小林公民館で外国の子どもたちを集めて日本語学習支援を行っており、そこで1つ交流の場となっています。しかし交流の輪が広がっていないのが現状です。月2回ずつ実施していますが、トータルでも10名程度しか来ておらず、広報等でもう少し周知をしていただければと思います。

委員 日本語指導を担当していますと子どもたちに、どの団体を紹介して良いのか判断ができません。市の方で、紹介して良いというお墨付きをもらえれば紹介ができます。

委員 小さい頃から外国との交流の場をつくるのは大事なことだと思っています。ヒップファミリークラブの活動でも、長期休みの期間中に小さい子連れて成田空港へ行き、突撃インタビューなどを行っています。最初は難しいのですが、慣れてくると自分たちからコミュニケーションをとっています。私たちでもお手伝いはできますので、市でもそういった企画など検討してみてもはどうでしょうか。

議長 事務局から説明はございますか。

事務局 いいんからお話しがありましており、昨年からキッズ IIFA（イーファ）を行っていたいております。教育委員会などを通して周知しておりますが、今後も継続して行っていくことが大事だと考えております。活動を継続して少しずつ外国人の親御さん方を含め認識していただければと思っております。他の委員からもご提案をいただきましたが、委員の皆様のご協力をいただきながら、市の方でも事業を検討していきたいと思っております。

議長 その他、ご意見ご質問はございますか。

委員 外国人の子どもに対するいじめについては大きな問題です。どうにかなりませんか。

議長 事務局から説明はございますか。

事務局 いじめは外国人、日本人に関わらず個人の尊厳の問題であり、教育委員会でも対策は行っていると思いますが、難しい課題です。この場で何かをお答えすることができない状況です。関係機関と連絡をとり問題に対して考えていきます。

委員 いじめを受けている子どもは、恥ずかしくて誰にも相談ができない状況です。明らかにまで時間がかかり、わかった頃にはトラウマが深い状況です。仕事もできない、勉強もできないとなると家族の問題だけでなく国にとってもデメリットでしかないと思います。

議長 意見があったということでよろしいでしょうか。

委員 校長会で伝えるときがございます。いじめに関しては、どの子どもに対してもあってはならないことです。子どもたちに寄り添う、多くの時間を共に過ごすことを徹底して参りたいと思います。

委員 いじめを行ってしまう子どもは、多文化理解ができていないと思います。冒頭で言った学校のALTの先生にも様々な国籍の先生がいたりなど、周りの環境づくりが大事だと思います。

議長 意見をありがとうございます。他に意見はありますか。

委員 日本語指導員をして思うことは、外国人の子どもたちは市内バラバラに住んでいます。学年や国も様々です。その子たちのレベルに応じて日本語指導が必要な子と不要な子でも差があります。私は子どもたちの指導は週に1回3時間だけですが、それだと本当に出来ない子を出来るまでに引き上げることは不可能に近いです。八千代市だと日本語クラスとして外国人の子どもたちをまとめています。ある程度のレベルまで到達したら元のクラスに戻すと聞いたことがあります。印西市も同じように行えば学校の先生の負担も減ると思います。この場で決められることではないかと思いますが、教育委員会と連携をとって検討してみてもはどうでしょうか。

委員 私も同感です。松戸市ですと入国後、数か月は1箇所に集めて日本語を教えるやり方を行っているようです。子供の問題に関しては、教育委員会に絡む問題が多いと思います。オブザーバーで構いませんので、教育委員会の方にも同席をしてもらうのが良いと思います。現場の声を聞いてほしいです。印西市は外国の企業（データセンター）などが進出されています。いろんな形で印西市に来てくれています。住まいを持っている方と通勤で来られる方がいるようですが、外国人に、なぜ住まわずに通勤で来られるのか伺ったところ、外国人にとって印西市がまだ住みやすい街とは言えませんということでした。環境の問題、交通の問題、住まいの問題、教育の問題があるということでしたが、住みよい街になるためには、どういう形で行っていけば良いか考えるのが凄く重要だと思いますので、このような会議は大事だと思います。ぜひ住みよい街、住みよい印西市を目指して、実現できる方法で、本懇談会の意見を反映させていただきたいと思います。

議 長 事務局から意見はございますか。

事務局 先日、市長とお話する時間がございましたが、日本に来る外国人には日本語を覚えてもらいたいとお伝えしましたら、市長は外国人にもわかる表記を増やし、ユニバーサルデザインを考えると指示を受けました。市長自身も外国で働かれていた経験があり、外国にいたときは不安な思いがあったと伺いました。日本に来たら日本語を覚えてもらいたい、ルールを覚えてもらいたい思いもありますが、日本に来ている方に選ばれる街にならなければならないと考えております。

委 員 沖縄に行くとき英語表記がたくさんありました。外国人の方も多い印象です。日本に来たら、日本の文化を学びたい人もいれば、長く住まない人、お金を稼いだら帰る人もいます。興味ない人に日本語を覚えてほしいというのは厳しいと思います。

事務局 庁内でも床に庁舎案内を英語で表記する予定です。

議 長 その他意見はございますか。

委 員 外国人の人数を聞いてこんなに多いとは思いませんでした。そのなかで外国人同士がコミュニケーションをとっていないのは、もったいないと思います。コミュニケーションがあれば外国人同士で悩み事を解決できることもあるかもしれません。同じ外国人と接することでストレスも緩和されると思います。

議 長 国際交流協会では外国人との交流の場を設けてはいませんか。

委 員 国際交流協会では、いろいろなイベントを行っています。たとえば市の大型バスを借りて梨狩りと JAXA 宇宙センターの見学を外国人含めて 36 名くらいで行いました。直近では、ワールドフェストを実施し約 100 名の参加がありました。協会の事務所では国際交流サロンもを行っています。浦安市では国際交流センターを設置しています。新たに千葉ニュータウンではコスモスパレットがオープンしますが、新しい施設に国際交流センターなどを設置する工夫があってもよいかと思います。

委 員 イベントのインフォメーションはどこで見れますか。

委 員 広報いんざい（英語・中国語・やさしい日本語）で見れます。ホームページでも公開しています。

委員 加えますと、国際交流協会では中央駅前地域交流館内の市民活動支援センターで月
1回フレンドシップカフェを実施しており、誰でも参加できます。

議長 その他はよろしいでしょうか。では意見がないようですので事務局へお返しします。

事務局 次回会議については、会長と日程を調整し案内いたします。以上をもちまして、令和6
年度第2回印西市国際化推進懇談会を終了いたします。長時間ありがとうございました。

令和7年1月31日に行われた印西市国際化推進懇談会の会議録は、事実と相違ないので、これを
承認する。

令和7年2月17日

川喜田 英博
会議録署名委員